

～ 令和7年度 第4回 研修報告～

日 時： 令和7年12月18日(木) 19時00分～21時00分

場 所： 日本ケアシステム株式会社 四日市営業所

テ ー マ： 「高齢者に特化した薬の話・災害時の備え」

講 師： 一般社団法人 四日市薬剤師会
薬剤師 藤戸 健司 様

参加者： 36名(会員:36名 非会員:0名)

主 催： 一般社団法人 三重県介護支援専門員協会 三泗支部



第4回の研修会では、高齢者に特化した薬の話や介護事業所における災害対策に加えて、身近にあるお薬を使っていくつか実験も行いました。

講義では、「薬剤師は医療者への通訳者となれる」と心強いお言葉を頂き、相談出来る環境があることが

理解出来ました。また、「どんな薬でこけるのか？」や服薬時間の考え方等をユーモアを交えてお話頂き、あっという間に時間が過ぎていきました。

介護事業所における災害対策では、災害時には「薬がないことより情報がないこと」が一番問題になることが分かり、平時から二重管理をしておく等のそなえが必要であると実感しました。講義の途中では、身近にあるお薬を使っていくつか実験も行いました。例えば「水なしで薬を飲んだらどんなことが起こるのか?」「イソジンうがい薬とビタミンCアメの変化」等、目の前で起きる現象に参加者からは驚きの声があがっていました。今後もケアマネジャーと薬剤師が積極的に

連携を図り、高齢者の在宅生活を共に支えていけると非常に心強いと感じます。三泗支部ではこれからも様々な機会を設け、医療と介護の連携を図っていきたいと考えます。

